申込期間延長

令和８年度 リスキリング講座 「テクノロジー活用能力育成講座
ヘルスケア現場のための安全な AI 活用術　実践編」 募集要項

１　研修目的

保健・医療・福祉領域の具体的事例を通じて、効果的な生成 AI な活用法、指示文作成の基本、課題解決への応用方法を理解し、業務改善から変革の推進力として活用するデジタルスキルを身につける。

２　研修目標

①現場の課題を整理し、生成 AI をどの業務プロセスに導入すべきか提案ができる。
②プロンプト（指示文）を構築し、実務で使える成果物を出力できる。
③医療・福祉現場における AI 出力のリスク（誤情報等）を判断・検証できる。
④自職場の実務課題を AI 活用として再構築し、具体的な現場改善につなげられる。
⑤所属組織で安全に AI 活用を広げるための、実践的な運用ルールを立案できる。

３　研修日時

令和 8 年 10 月 17 日（土）9：00 ～ 16：30

４　主催

神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター

５　募集人員

30 名

６　開催方法

対面開催

７　応募要件

【対象者】

保健・医療・福祉業務に従事している方

【受講条件】

・自身のパソコンを持参できる方（職場共有のパソコンはお控えください）
・自職場で解決したい「具体的な業務上の課題や困りごと」を１つ以上お持ちください。
（例：新人指導のシミュレーションシナリオを作りたい、外国籍人材への日本語の指導マニュアルがない、介助手順の統一ができない、地域の福祉資源のアイデア出しに苦慮している、など）

８　会場

神奈川県立保健福祉大学実践教育センター
横浜市旭区中尾１－５－１（最寄り駅：相鉄線　二俣川駅）

9　応募方法及び募集期間

（1）応募方法

実践教育センターホームページ（ https://www.kuhs.ac.jp/jissen/ ）研修・研究活動「テクノロジー活用能力　ヘルスケア現場のための安全な AI 活用術　実践編」ページに掲載の申込フォームに従って、 必要事項を入力のうえお申込み（ご応募）ください。

※ 当センターからの受付確認のメール(リターンメール)が受信できる設定にしておいてください。

※ お申込み後に受付確認のメール(リターンメール)が届くことをご確認ください。届かない場合は、申込期間中に各研修のメールアドレス kensyu-24.j@kuhs.ac.jp もしくは電話番号 045-366-5873 へお問い合わせください

（2）申込（募集）期間

令和 8 年 8 月 3 日（月）8:30　～　令和 8 年 10 月 15 日（木）17:00

10　受講決定および結果通知等

先着順とします。

応募者全員に、順次フォームメールに登録されたメールアドレス宛に『受講費振込に関する案内』をメール送付します。

振込期日（具体的な期日は『受講費振込に関する案内』に記載します）までに受講費の振り込みをお願いします。受講費の振込をもって受講決定とします。

11　講師謝礼

別紙のとおり

12　受講費

13,000 円（税込）

※期限内に振込がないと研修を受講できない場合があります。

※納入された受講費は返金いたしません。

13　受講証明書の発行

受講証明書を発行します。（再発行はしません）

14　その他

・講義資料は、メールからダウンロードし必要に応じて各自印刷してください。

・講義資料は、研修受講者のみの活用とし、コピーや他者への譲渡等をしないでください。

・全体にかかる連絡事項（気象や災害、大規模な交通機関の不通等に係る連絡事項）は当ホームページにてお知らせする場合があります。また研修毎の事務連絡は研修アドレス（kensyu-24.j@kuhs.ac.jp）からメールにてお知らせします。

・個人情報取扱方針については、当センターホームページをご確認ください。（https://www.kuhs.ac.jp/jissen/policy/）

15　問合せ先

実践教育センター 実践教育部
テクノロジー活用能力育成講座担当
電話　 045 - 366 - 5873
メール kensyu-24. j@kuhs. ac. jp

別紙

プログラム

時間	内容	講師
9：00～10：30	オリエンテーション 講義・演習 ・ヘルスケア AI の基礎理解と活用の全体像	研修担当 宮坂 健太朗 （XRNurseEdu 代表）
10 ：30～10:45	休憩	
10：45～12:15	・活用事例の検証と応用可能性の理解	宮坂 健太朗(XRNurseEdu 代表)
12：15～13：15	休憩（昼食）	
13：15～14：45	・現場課題への AI 適用と実践力の育成	宮坂 健太朗(XRNurseEdu 代表)
14：45～15:00	休憩	
15：00～16:30	演習 ・現場課題への AI 適用と実践力の育成 閉講あいさつ	宮坂 健太朗 (XRNurseEdu 代表) 研修担当